



携帯端末用インターネットメールゲートウェイ

xGate 3.5.2/3.7 ユーザーズガイド(携帯端末用)

2008 年 11 月 7 日 第 5 版

株式会社オレンジソフト

Orangesoft

変更履歴

番号	日付	版	ページ	改訂内容
1	2004/03/18	RC	N/A	初版発行
2	2004/08/04	2	N/A	3.4 → 3.5
3	2007/10/12	3	N/A	3.5 → 3.5.2
4	2008/09/08	4	N/A	3.7 対応
5	2008/11/07	5	17	本文入力制限(全角 400 文字→800 文字)

目次

1. はじめに.....	4
2. ご利用開始までの手順	5
3. ログイン画面登録	6
4. メール表示	10
5. メニュー表示	13
6. 新規メール作成	15
7. メールボックスの選択	18
8. メール詳細	20
9. 返信・全員に返信	21
10. 転送	22
11. メールのコピー	23
12. メールの移動	24
13. メールの削除	25
14. 未読に戻す	26
15. 検索	27
16. アドレス帳登録.....	29
17. アドレス帳.....	30
18. ユーザー情報の変更 (GateAdmin)	31
A) メッセージ一覧	41
B) IMAP と POP / APOP の機能比較表	46
C) 用語の説明.....	47

1. はじめに

xGate は、携帯端末や PC から通常利用しているメールサーバーのメールアドレスでメールを読み書きすることのできるゲートウェイサーバーです。

このマニュアルでは、ご利用いただくまでの登録手順、携帯端末での xGate の操作方法、PC の管理画面によるユーザー情報の変更方法を説明します。

なお、PC の Web メールでの操作方法是、オンラインヘルプをご参照ください。

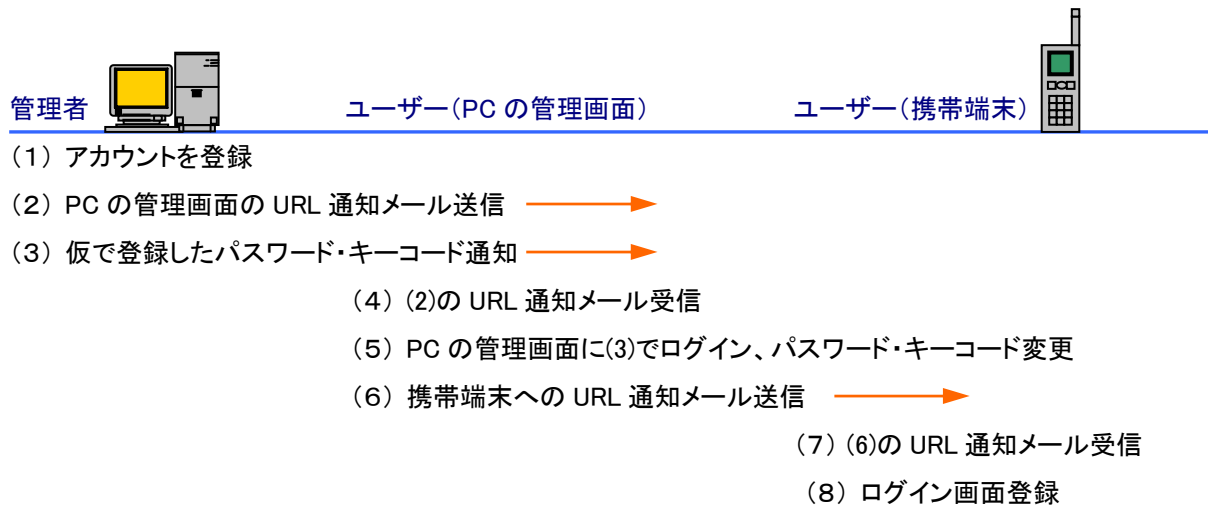
xGate が対応している携帯端末は、i モード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応の携帯電話、Air-H PHONE 対応の PHS、PDA(Windows Mobile)です。

- 実際の端末画面とは異なる場合があります。
- 機種によりソフトキーの位置が異なります。
- 絵文字など携帯端末固有の文字を使用すると、正しく動作しない場合がありますので、題名や本文には使用しないで下さい。
- 画面につきましては、予告なく変更する場合があります。何卒ご了承ください。
- V3.0 より、一部項目の名称が変更になりました。
 - 旧名称「携帯電話番号」→ 新名称「ユーザー名」
 - 旧名称「サブスクライバ ID/ユーザーID」→ 新名称「端末 ID」

2. ご利用開始までの手順

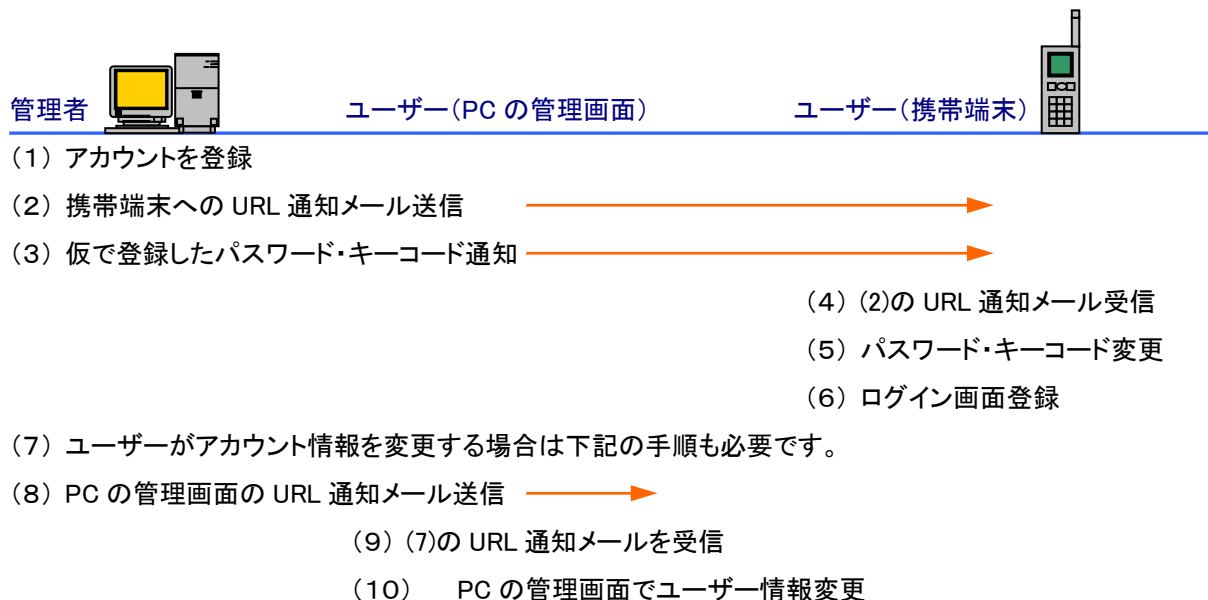
新規アカウント登録は管理者が行います。その際、メールパスワード及びキーコードは仮登録されていますので、ユーザー自身が正式なパスワードとキーコードに変更して登録してください。

A) PC によるパスワード変更（デフォルトの方法）



B) 携帯端末によるパスワード変更（旧バージョンの方法）

旧バージョンのマニュアルをご参照ください。



OTP オプションを利用した場合は、SecurID や SAFEWORD による、OTP (One Time Password) も併用してログインします。

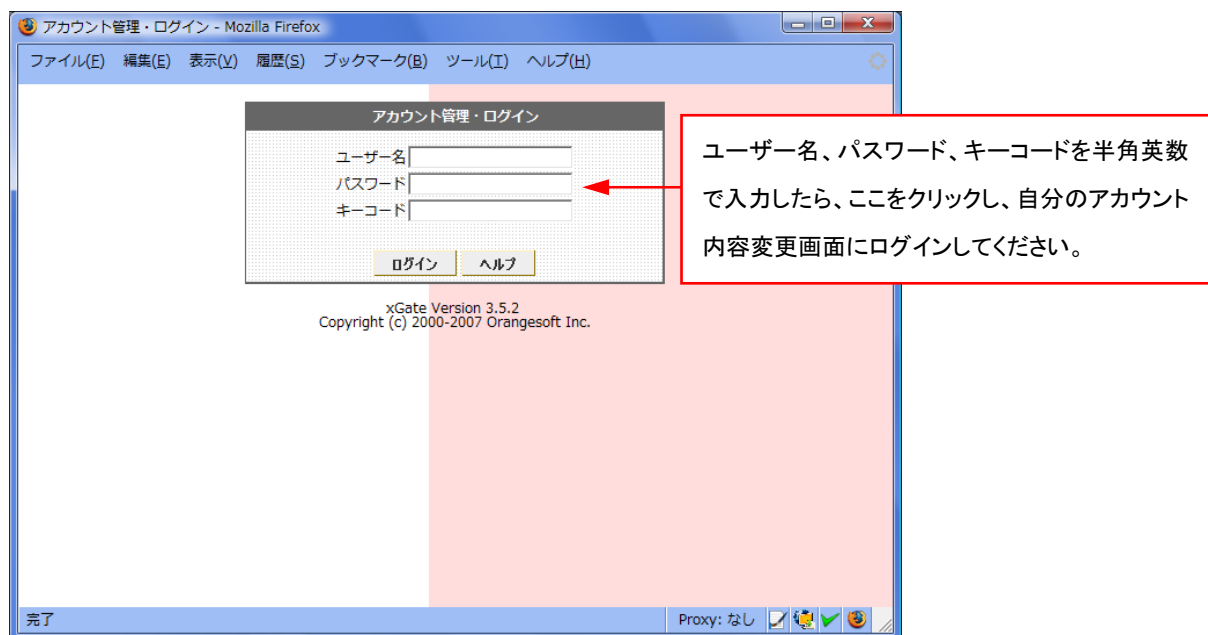
3. ログイン画面登録

携帯端末にログイン画面を登録する手順を説明します。

A) アカウント管理にログイン

管理者がアカウントを登録すると、ユーザーのアドレスに通知メールが送信されます。メールに記載されている URL にアクセスすると、「アカウント管理」のログイン画面が表示されます。

管理者からメール、口頭、紙面などで通知されたユーザー名と、パスワード、キーコードを入力してログインしてください。



B) パスワード・キーコード変更

ログインすると、アカウント内容変更画面が表示されます。

パスワードとキーコードを更新して、携帯端末にログインするための URL 通知メールを送信します。

- その他の設定については、「19. ユーザー情報の変更」をご参照ください。

<アカウントの内容変更画面>

アカウントの編集

▼基本設定

● ユーザー名

● 端末ID

● SMTPサーバー名

SMTPポート番号

FQDN

● メールサーバー名

サーバー種別

ポート番号

Trash用メールボックス名

● ログイン名

● メールアドレス

● フルネーム

● パスワード

● パスワード(確認)

※確認のため、もう一度入力してください。

▼ログインキーコード

● キーコード

● キーコード(確認)

※確認のため、もう一度入力してください。

▼オプション設定

☒ 新しいメールから表示する

☐ 自分宛てにbccで送信する

● 返信先メールアドレス

● Bcc先メールアドレス

☐ 着信通知を行う

● 表示言語

▼迷惑メールフィルタ

● 迷惑メールフィルタの使用 ☐ 使用する

▼フィルタ設定

● フィルタの利用

☒ 全てのメールを読み込む

☐ フィルタを使って一部のメールだけを読み込む

● フィルタの連結方法

☒ フィルタの条件を OR で連結する

☐ フィルタの条件を AND で連結する

条件1: に を

条件2: に を

条件3: に を

▼エイリアス設定

エイリアス名	対応するメールボックス名
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

▼利用端末へのURL通知

● 通知先メールアドレス

● 通知の有無 ☒ 通知する

管理者が仮のパスワードを登録していますので、
正式なパスワードを半角英数で入力してください。

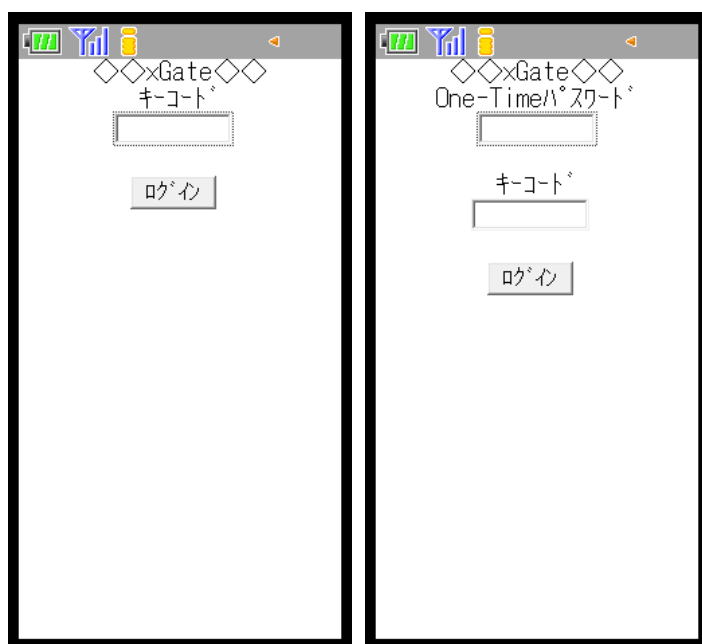
管理者が仮のキーコードを登録していますので、
独自のキーコードを半角英数で入力してください。

携帯端末にログインするための
URL 通知メールを送信します。
「通知する」にチェックをしてくだ
さい。

C) ログイン(画面登録)

携帯端末に通知メールが届きます。そのメールに記載されている URL をクリックし、表示されたログイン画面を登録してください。

◆サインオン形式(OTP なし/あり)◆



Left screen (OTP なし):

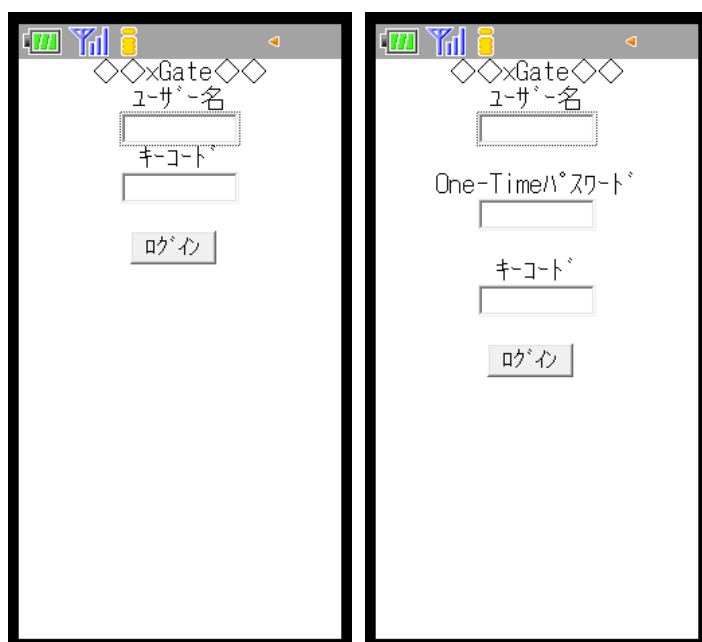
- Status bar: Signal, Battery, Time
- Header: xGate
- Title: キーコード
- Input field: []
- Button: ログイン

Right screen (OTP あり):

- Status bar: Signal, Battery, Time
- Header: xGate
- Title: One-Timeパスワード
- Input field: []
- Label: キーコード
- Input field: []
- Button: ログイン

URL 通知の際に選択した通知情報により、表示されるログイン画面の形式が異なります。

◆ホームページ形式(OTP なし/あり)◆



Left screen (OTP なし):

- Status bar: Signal, Battery, Time
- Header: xGate
- Title: ユーザー名
- Input field: []
- Label: キーコード
- Input field: []
- Button: ログイン

Right screen (OTP あり):

- Status bar: Signal, Battery, Time
- Header: xGate
- Title: ユーザー名
- Input field: []
- Label: One-Timeパスワード
- Input field: []
- Label: キーコード
- Input field: []
- Button: ログイン

◆簡単ログイン形式(OTP なし/あり)◆

The image displays two screenshots of the xGate login interface. Both windows have a title bar with the text 'xGate' and standard OS window controls. The left window is for users who have already registered their device. It contains the text: '簡単ログインは事前に「簡単ログイン設定」で端末登録が必要です' (Simple login requires device registration in advance via 'Simple login settings'). Below this is a 'Key Code' label and an input field, followed by a 'ログイン' (Login) button. The right window is for first-time users. It contains the text: '初めてログインする方 端末登録がまだの方 こちらからどうぞ。' (For first-time login users, device registration is still pending, please use this screen). It features four input fields: 'ユーザー名' (User Name), 'One-Timeパスワード' (One-Time Password), 'Key Code', and a 'ログイン' (Login) button.

ひきつづき携帯端末でログインします。お気に入りや画面メモなどから呼び出してログイン画面を表示した場合も同様です。

以下の手順でログインしてください。

サインオン形式:

キーコードのみ入力してログイン

ホームページ形式:

ユーザー名とキーコードを入力してログイン

簡単ログイン形式:

端末登録が済んでいる場合は、キーコードのみ入力して上部からログイン

端末登録が済んでいない場合は、ユーザー名とキーコードを入力して下部からログイン

OTP を利用したとき:

OTP も併せて入力してログイン

ログインすると、Inbox 内のメールの題名と発信者名を一覧表示します。

4. メール表示

(1)



(1)一覧表示

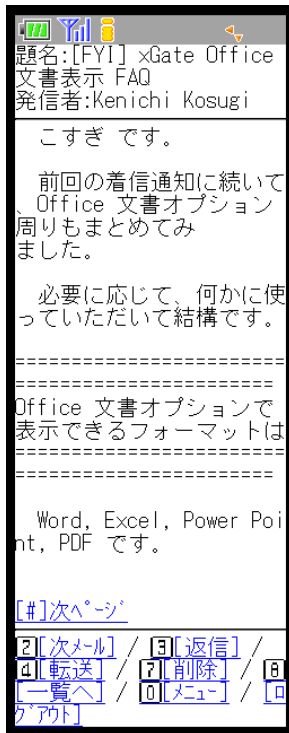
選択しているメールボックス内の、メールの題名と発信者名、送信日時を一覧表示します。画面の一番上に、未読メール数と総メール数を表示します。また、未読のメールには題名の前に「[NEW]アイコン」を表示します。

メールを選択すると、本文を表示します。

※ メールの上昇降順は、PC の管理画面で設定できます。

※ POP の場合、未読・既読の表示はありません。

(2)



(2)本文表示

各メールの題名、発信者、メール本文を表示します。

「次メール」を押すと、次のメールの本文を表示します。

「一覧へ」を押すと、一覧表示に戻ります。

「削除」を押すと、表示しているメールの削除ができます。

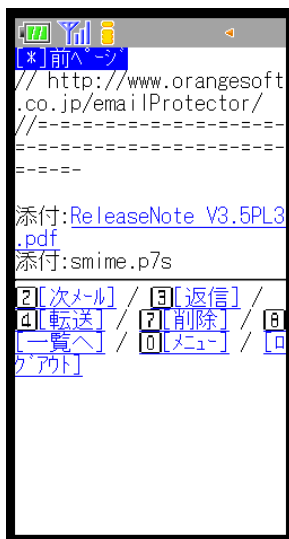
※ 1行の文字数が1ページで表示できる容量を超える場合、その行の終わり部分が表示できなくなることがあります。

長いメールを受信した場合は、xGate が自動的にページを分割し次ページに表示します。

※ 次ページがある場合のみ、本文の下に「次ページ」のリンクを表示します。

※ 次ページに進むと「前ページ」のリンクが表示され、前のページに戻ることができます。

(3)



(3)添付ファイル表示

添付ファイルがある場合は、本文の最後にファイル名を表示します。表示可能なファイルの場合は、ファイル名部分がリンクになります。なお、表示できるファイルはサイズ制限があり、形式によって異なります。

<表示可能な添付ファイル(制限サイズ)>

画像ファイル:

- EZweb の場合: BMP(1050byte)・PNG(8000byte)
- iモードの場合: GIF(1023byte)
- Yahoo!ケータイ場合: PNG(6000byte)
- ステーション対応の J-スカイ: PNG・JPG(6000byte)

- PDA(Windows Mobile)の場合： 上記のファイル全て(9999byte)

Office 文書ファイル (Office 文書表示オプション利用時) :

- DOC (Word)・XLS (Excel)・PPT (PowerPoint)・PDF (Acrobat) ファイルのテキスト部分 (デフォルト 300Kbyte)
- ※ PDF ファイルのテキストの圧縮形式によっては、表示できない場合があります。
- ※ DOC・XLS・PPT ファイルのファイル形式によっては、同じテキストが複数回表示されたり、表示自体ができない場合があります。

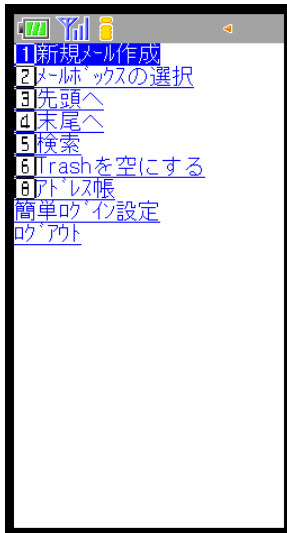
5. メニュー表示

(1)

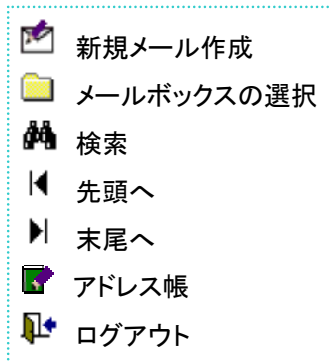
(1)「一覧表示」画面からのメニュー

「一覧表示」画面から「メニュー」を選択すると、左図のメニュー項目を表示します。

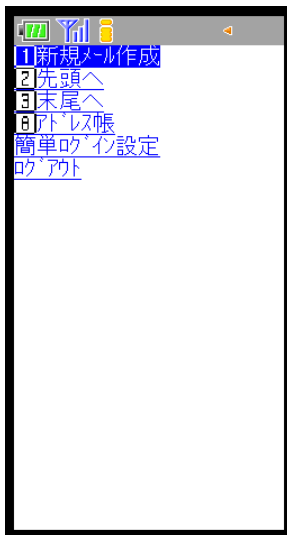
<IMAP ご利用時>



PDA(Windows Mobile)の場合、「一覧表示」画面から、直接各メニューを選択できます。以下のアイコンを選択してください。



<POP ご利用時>



※POP の場合、「メールボックスの選択」「検索」機能はご利用できません。

<PDA の一覧表示画面>

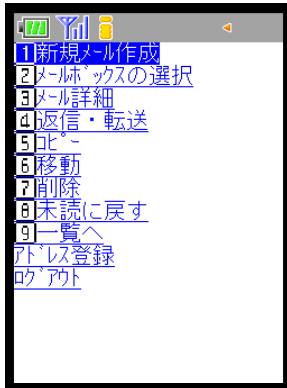


(2)

(2)「本文表示」画面からのメニュー

「本文表示」画面から「メニュー」を選択すると、左図のメニュー項目を表示します。

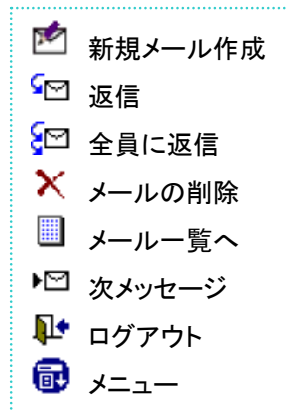
<IMAP ご利用時>



<POP ご利用時>

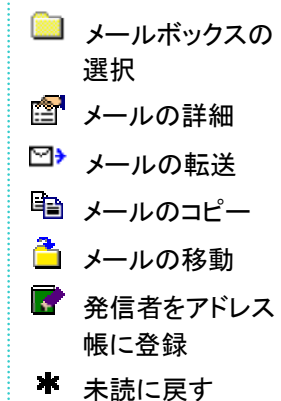
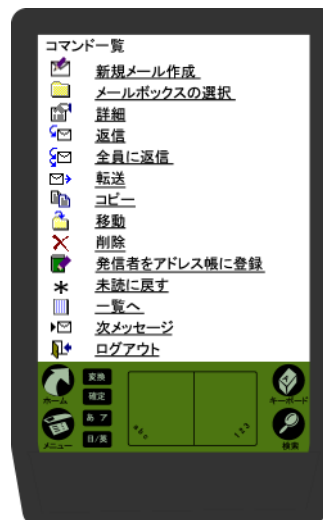


PDA の場合、「本文表示」画面から、直接以下のメニューを選択できます。また、この中の「メニュー」を押すと、詳細メニューの「コマンド一覧」画面を表示します。

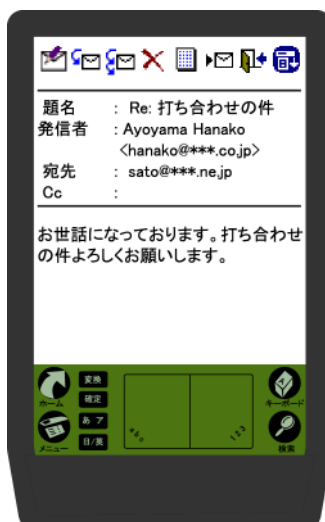


コマンド一覧では「本文表示」のメニューに加えて以下のメニューを選択できます。

<PDA のコマンド一覧画面>



<PDA の本文表示画面>



※POP の場合、「メールボックスの選択」「メールのコピー」「メールの移動」「未読に戻す」機能はご利用できません。

6. 新規メール作成

新規にメールを作成します。メニュー画面から「新規メール作成」を選択します。

(1)

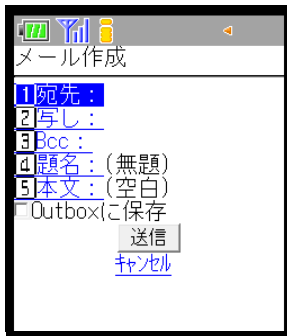
(1)メール作成画面

メール作成画面を表示します。

各項目を入力して、メールを作成します。

「Outbox に保存」を有効(チェック ON)にすると、送信したメールの控えが Outbox に保存されます。

※ POP の場合は、「Outbox に保存」機能は無効です。



(2)

(2)宛先の入力

メール作成画面で「宛先」を選択すると、アドレス入力画面を表示します。

アドレスを自分で入力するときは「直接入力」を、個人アドレス帳から入力するときは「アドレス帳」を、LDAP アドレス帳から入力するときは「アドレス検索」を選択してください。

※LDAP オプションをご利用しない場合、「アドレス検索」は表示されません。



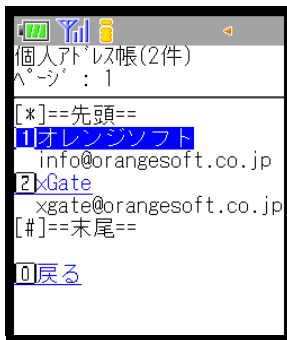
(3)

(3)宛先の入力(アドレスの直接入力)

アドレス入力画面で「直接入力」を選択すると、宛先入力画面を表示します。送信先のメールアドレスを入力し登録すると、メール作成画面に戻ります。



(4)



(4)宛先の入力(個人アドレス帳)

アドレス入力画面で「アドレス帳」を選択すると、個人アドレス帳を一覧表示します。

送信する宛先を選択すると、メール作成画面に戻ります。

なお、個人アドレス帳の登録方法は「17. アドレス帳登録」をご参照ください。

(5)



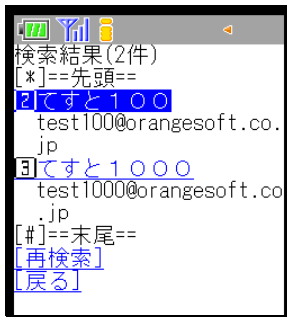
(5)宛先の入力(LDAP アドレス帳)

アドレス入力画面で「アドレス検索」を選択すると、検索文字列の入力画面を表示します。

アドレス・フルネームの一部を入力し検索すると、LDAPに格納されている該当する宛先を一覧で表示します。

送信する宛先を選択すると、メール作成画面に戻ります。

※LDAP オプションをご利用しない場合、「アドレス検索」は表示されません。



(6)



(6)宛先の追加・編集・削除

宛先を入力後、宛先の追加・編集・削除をする場合、再度メール作成画面で「宛先」を選択すると、宛先リストを表示します。

「宛先を追加」を選択すると、アドレス入力画面を表示します。

既に入力したメールアドレスを選択すると、「編集」「削除」とメニューが表示されるので、希望する項目を選択してください。

(7)



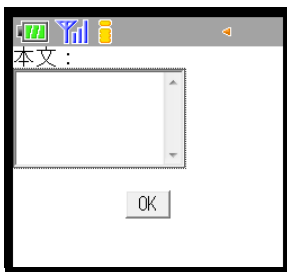
(7) 題名の入力

メール作成画面で「題名」を選択すると、題名入力画面を表示します。題名を入力し「OK」を押すと、メール作成画面に戻ります。

入力した内容を変更する場合は、再度「題名」を選択してください。

※題名の制限文字数は 100 文字です。ただし、携帯端末の機種による制限が 100 文字以下の場合は、その制限に依存します。

(8)



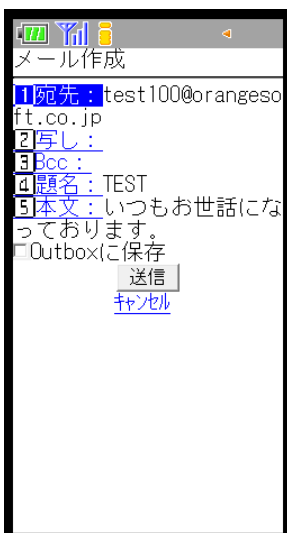
(8) 本文の入力

メール作成画面で「本文」を選択すると、本文入力画面を表示します。本文を入力し「OK」を押すと、本文が入力されたメール作成画面を表示します。

入力した内容を変更する場合は、再度「本文」を選択してください。

※本文の制限文字数は、800 文字です。ただし、携帯端末の機種による制限が 800 文字以下の場合は、その制限に依存します。

(9)



(9) 送信

全ての項目の入力が終わったことを確認し「送信」を押すと、メールを送信します。

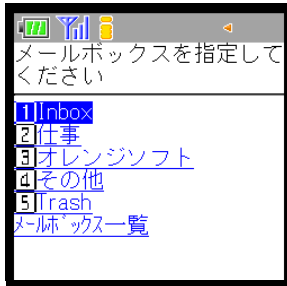
※メールの送信をキャンセルした場合、入力した内容は保存することができません。

7. メールボックスの選択

メールボックスにアクセスします。メニュー画面から「メールボックスの選択」を選択します。

※POP の場合、この機能はご利用できません。

(1)



(1)メールボックス一覧

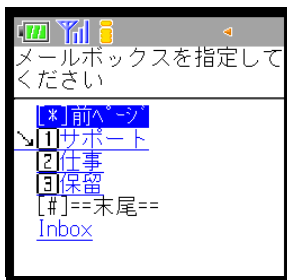
「Inbox」の下に、PC の管理画面で設定したメールボックスのエイリアス名とメールボックス一覧を表示します。

※設定の詳細は、「19. ユーザー情報の変更」をご参照ください。

「メールボックス一覧」を選択すると、メールクライアントで作成したメールボックスが全て一覧表示されます。

(2)

<メールボックス一覧を選択時>



(2)「メールボックス一覧」を選択した時

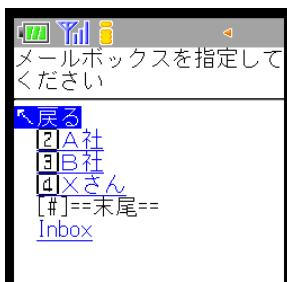
全てのメールボックスを一覧表示します。なお、どの画面でも一番下に表示されている「Inbox」を選択すると、Inbox に戻ることができます。

「↓」を押すと、選択したメールボックスの下層のメールボックス一覧を表示します。

<PDA の場合>

「+」を押すと、選択したメールボックスの下層のメールボックス一覧を表示します。

<下層のメールボックス一覧>



(3)

(3) 指定メールボックス内の一覧表示

メールボックスを選択し「OK」を押すか、数字キーを押してください。選択したメールボックス内にあるメールの題名と発信者名、送信日時を一覧表示します。



8. メール詳細

各メールの詳細情報を表示します。メニュー画面から「メール詳細」を選択します。

(1)

(1)メール詳細

次の各項目を表示します。



<題名>

メールのタイトルを表示します。

<発信者>

発信者名、または発信者のメールアドレスを表示します。

<日時>

メールが発信された日時を表示します。

<宛先>

宛先を表示します。

複数のアドレスに送られたメールの場合、宛先 (To:) に入った全てのメールアドレスを表示します。

<Cc>

Cc に入った全てのメールアドレスを表示します。

<返信先>

Reply to に記述されたメールアドレスを表示します。

9. 返信・全員に返信

受信したメールを返信します。メニュー画面から「返信・転送」を選択します。

(1)

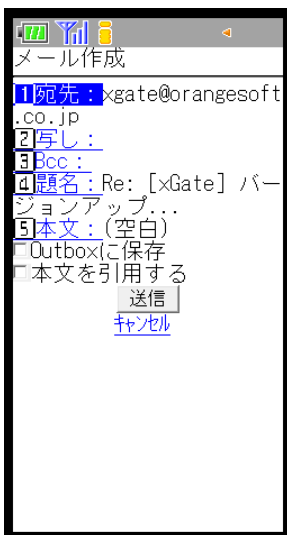


(1) 返信・転送画面

「返信」を選択すると、宛先に発信者のメールアドレスが自動的に入力され、発信者のみにメールを返信します。

「全員に返信」を選択すると、宛先に本人以外の To と Cc、From に記述された全てのメールアドレスが自動的に入力され、全員に返信します。

(2)



(2) 返信メール作成

「宛先」と「題名」が入力されたメール作成画面を表示します。「題名」には受信したメールの題名の行頭に「Re:」が付加されています。

本文を入力して「送信」を押すと、メールを返信します。

※「本文を引用する」を有効(チェックボックスを ON)にすると元メールの全文を引用して入力した本文の文末に付加します。引用部分の編集はできません。

※返信をキャンセルした場合、入力した内容は保存することはできません。

10. 転送

受信したメールを転送します。メニュー画面から「返信・転送」を選択します。

(1)

(1) 返信・転送画面

「転送」を選択すると、選択しているメールを転送します。

なお、本文入力するとき、転送するメールは表示されませんが、転送先には元メールが添付されて送信されます(添付の形式は次画面で指定します)。



(2)

(2) 転送メール作成

「題名」が入力されたメール作成画面を表示します。「題名」には、受信したメールの題名の行頭に「FW:」が付加されています。

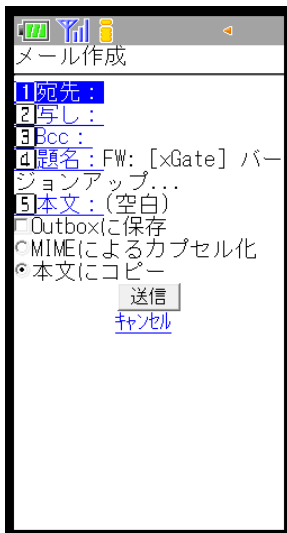
宛先と本文を入力して「送信」を押すと、メールを転送します。

※ MIME によるカプセル化を選んだ場合

元メールは RFC822 形式で添付された形で転送されます。元メールに添付ファイルがあった場合は、その添付ファイルも転送されます。

※ 本文にコピーを選んだ場合

元メールの本文部分だけが本文の文末に引用の形で付加されます。元メールの添付ファイルは転送されません。



11. メールのコピー

受信したメールを別のメールボックスにコピーします。メニュー画面から「コピー」を選択します。

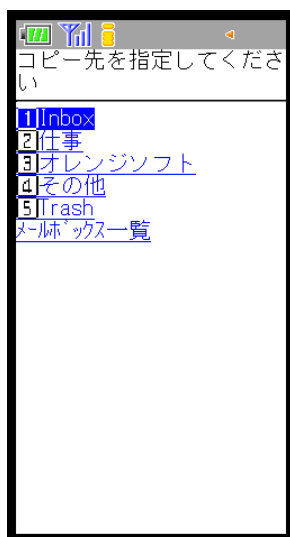
※POP の場合、この機能はご利用できません。

(1)

(1)メールのコピー

メールを選んでメニューから「コピー」を選択すると、登録しているメールボックスのエイリアス名とメールボックス一覧を表示します。

コピーするメールボックスを選択してください。



12. メールの移動

受信したメールを別のメールボックスに移動します。メニュー画面から「移動」を選択します。

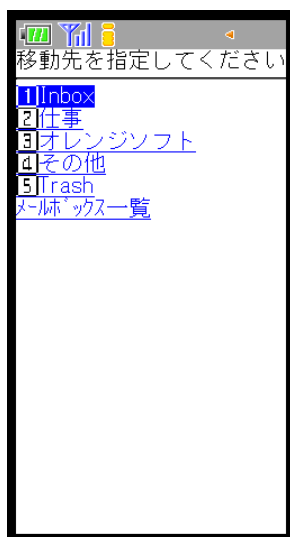
※POP の場合、この機能はご利用できません。

(1)

(1)メールの移動

メールを選んでメニューから「移動」を選択すると、登録しているメールボックスのエイリアス名とメールボックス一覧を表示します。

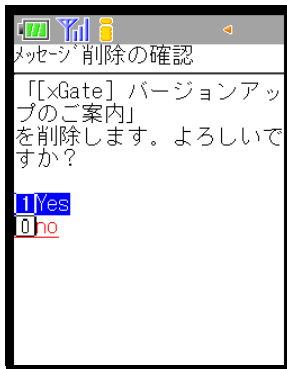
移動するメールボックスを選択してください。



13. メールの削除

受信したメールを削除します。メニュー画面から「削除」を選択します。

(1)



(1)メールの削除

メールを選んでメニューから「削除」を選択すると、「削除します。よろしいですか?」と確認画面を表示します。

「はい」を押すと、メールが削除されます。

なお、削除されたメールの移動先は、「19. ユーザー情報の変更」の「Trash 用メールボックス名」の設定によって異なります。削除を中止する場合は、「いいえ」を押すと本文表示画面に戻ります。

※メールの本文表示画面から直接削除することもできます。

(2)



(2)メールの一括削除

メールの一覧画面から複数のメールを選択して一括して削除することもできます。

メールの一覧画面から「選択して削除」を選択すると、削除するメールを選択する画面が表示されますので、削除を行いたいメールに対してチェックボックスを ON にしてください。

削除ボタンを押すと確認の後に一括で削除されます。

14. 未読に戻す

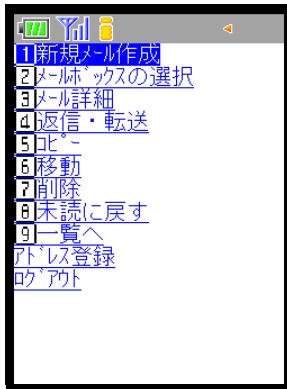
受信したメールを未読に戻します。メニュー画面から「未読に戻す」を選択します。

※POP の場合、この機能はご利用できません。

(1)

(1)メールを未読に戻す

メールを選んでメニューから「未読に戻す」を選択します。



(2)

(2)一覧表示

メールボックス内のメールの題名と発信者名を一覧表示します。このとき、選択したメールには題名の前に未読のマーク「[NEW]アイコン」が表示されます。



15. 検索

メールの検索をします。メニュー画面から「検索」を選択します。

※POP の場合、この機能はご利用できません。

(1)

(1) 検索条件

メールの条件を入力して「検索」を押してください。

< 発信者 >

発信者名・アドレスの全て、もしくは一部を入力してください。

< 宛先 >

宛先(To,Cc)の全て、もしくは一部を入力してください。

< 題名 >

題名の全て、もしくは一部を入力してください。

< 本文 >

本文の全て、もしくは一部を入力してください。

< 未読メッセージのみ表示 >

チェックボックスにチェックをすると、未読メッセージのみを表示します。

(2) 検索結果

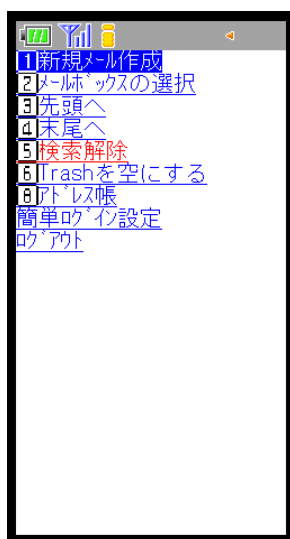
※管理画面で設定されたフィルタは、検索条件には反映されないため、全てのメールが検索対象となります。

(2)

(3)

(3) 検索解除

「検索結果」画面からメニューを選択すると、メニュー項目を表示します。「検索解除」を選択すると、全てのメールの題名と発信者名を一覧表示します。



16. アドレス帳登録

受信したメールの発信者を、個人アドレス帳に登録します。メニュー画面から「アドレス登録」を選択します。

(1)

(1)アドレス帳登録画面

メールを選んでメニューから「アドレス登録」を選択すると、アドレス登録画面を表示します。

ニックネーム・フリガナ・住所・電話を入力して「登録」を押してください。

なお、フリガナと住所と電話は必須項目ではありません。



アドレス帳登録

E-mail
xgate@orangesoft.co.

ニックネーム
xGate Information

フリガナ

住所

電話

登録

17. アドレス帳

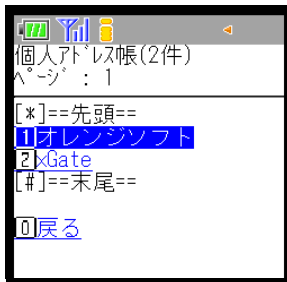
個人アドレス帳の表示、削除をします。メニュー画面から「アドレス帳」を選択します。

(1)

(1) 個人アドレス帳の一覧表示

個人アドレス帳を一覧表示します。

登録アドレスの詳細表示、または削除する宛先を選択します。



(2)

(2) アドレス帳

選択した宛先のニックネーム、フリガナ、メールアドレス、住所、電話番号を表示します。

「削除」を選択すると、確認のメッセージが表示され、「はい」を押すと選択した宛先は削除されます。



18. ユーザー情報の変更

PC の管理画面での設定方法を説明します。

ログインすると、自分のアカウント内容変更画面を表示します。

※ログイン方法は「3. ログイン画面登録」の「(1) 管理画面にログイン」をご参照ください。

＜アカウントの内容変更画面＞

アカウントの編集

▼基本設定

● ユーザー名

kan-demo

● 端末ID

kan-demo

● SMTPサーバー名

smtp.orangesoft.co.jp

SMTPポート番号

25

FQDN

smtp.orangesoft.co.jp

● メールサーバー名

imap.orangesoft.co.jp

サーバー種別

IMAP

ポート番号

143

Trash用メールボックス名

● ログイン名

kan

● メールアドレス

kan@orangesoft.co.jp

● フルネーム

Kanako Kamei

● パスワード

● パスワード(確認)

※確認のため、もう一度入力してください。

▼ログインキーコード

● キーコード

● キーコード(確認)

※確認のため、もう一度入力してください。

▼オプション設定

☒ 新しいメールから表示する

☐ 自分宛てにbccで送信する

● 返信先メールアドレス

● Bcc先メールアドレス

☐ 着信通知を行う

● 表示言語

システムの設定値

▼迷惑メールフィルタ		?
● 迷惑メールフィルタの使用	<input type="checkbox"/> 使用する	
▼フィルタ設定		?
● フィルタの利用		
<input checked="" type="radio"/> 全てのメールを読み込む <input type="radio"/> フィルタを使って一部のメールだけを読み込む		
● フィルタの連結方法		
<input checked="" type="radio"/> フィルタの条件を OR で連結する <input type="radio"/> フィルタの条件を AND で連結する		
条件1:	<input type="text" value="なし"/> に <input type="text"/> を <input type="text" value="含む"/>	
条件2:	<input type="text" value="なし"/> に <input type="text"/> を <input type="text" value="含む"/>	
条件3:	<input type="text" value="なし"/> に <input type="text"/> を <input type="text" value="含む"/>	
▼エイリアス設定		?
エイリアス名	対応するメールボックス名	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
▼利用端末へのURL通知		?
● 通知先メールアドレス	<input type="text"/>	
● 通知の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する	
<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="キャンセル"/>		

基本設定

ユーザーアカウントの基本設定を変更します。

(1)ユーザー名

この項目は、管理者以外変更することはできません。

変更する場合は、管理者に変更を依頼してください。

(2)端末 ID

この項目は、管理者以外変更することはできません。

端末認証を有効にしている場合、機種変更などで端末 ID が変更になった場合は、管理者に変更を依頼してください。

※ 端末認証を有効にしている場合、端末 ID を正確に登録していないとアカウントエラーになり、携帯電話からログインできません。

※ 「簡単ログイン」機能を有効にしている場合は、携帯電話端末でのログイン後、端末 ID を変更することができます。

(3)SMTP サーバー名

SMTP サーバーのホスト名または IP アドレスを半角英数で入力してください。

■入力例: mail.* **.co.jp

(4)SMTP ポート番号

SMTP のポート番号を入力してください。

通常は 25 番を使用しますが、これはサーバー側で設定されているものなので、サーバーの環境に合わせて入力してください。

(5)FQDN

FQDN を半角英数で入力してください。

■入力例: mail.* **.co.jp

(6)メールサーバー名

メールサーバーのホスト名または IP アドレスを半角英数で入力してください。

■入力例: mail.* **.co.jp

(7)サーバー種別

サーバーの種別を設定します。

「IMAP／IMAP(Courier-IMAP/IMail Server)／IMAP(Mirapoint/Cyrus IMAP)／POP／APOP」をプルダウンメニューから選択してください。

(8)ポート番号

ポート番号を入力してください。

通常は 143 番 (IMAP)・110 番 (POP/APOP) を使用しますが、これはサーバー側で設定されているもので、サーバーの環境に合わせて入力してください。

(9)Trash 用メールボックス名

メールの削除を行うときの、削除するメールの移動先メールボックスを指定します。

なお、指定されたメールボックスがない場合、メールを削除する時点で作成します。

■入力例: Trash

※POP の場合、この機能はご利用できません。

※空欄の場合、システムで設定された名前になります。

※Cyrus IMAP や Mirapoint、Courier IMAP をご利用の場合、「INBOX.Trash」のように設定してください。

(10)ログイン名

メールサーバーのユーザー名を半角英数で入力してください。

■入力例: demouser

(11)メールアドレス

ユーザーのメールアドレスを半角英数で入力してください。

ここに入力されたメールアドレスが、メールヘッダの From に書き込まれ、受信側では“発信者”のメールアドレスとして表示されます。

■入力例: demouser@***.co.jp

(12)フルネーム

ユーザーの名前を入力してください。漢字も入力可能です。

ここに入力された名前がメールヘッダの From に書き込まれ、受信側では“発信者”の欄に表示されます。

(13)パスワード

メールサーバーのパスワードを入力してください。

初めてご利用になるときは、管理者が登録したパスワードが設定されています。

(14)パスワード(確認)

確認のため、もう一度同じパスワードを入力してください。

ログインキーコード

xGate にアクセスする際のキーコードを変更します。

初めてご利用になるときは、管理者が発行したキーコードが設定されています。

(15) キーコード

キーコードを半角英数で入力してください。

(16) キーコード(確認)

確認のため、もう一度同じキーコードを入力してください。

オプション設定

メールの送受信に関する設定を行います。

(17) 新しいメールから表示する

メール一覧画面での、メールの並び順を設定します。

このボックスにチェックすると、新しく受信したメールが画面の先頭に表示されます。チェックしない場合は、新しく受信したメールが画面の末尾に表示されます。

(18) 自分宛に bcc で送信する

このボックスにチェックすると、xGate から送信するメールの“写し”を(11)で指定するメールアドレスに送信します。xGate を介してメールを送信したときに Outbox にメールを残さない場合や、メールの受信に POP を使用しているため Outbox に保存する機能が使えない場合などに、どんな内容のメールをいつ・誰宛に送ったか保存するのに便利です。

※送信先には bcc のヘッダは送信されないため、自分宛にもメールを送っていることは他の人にはわかりません。

(19) 返信先メールアドレス

メール送信のときの、返信先のメールアドレスを設定します。

(20) Bcc 先メールアドレス

Bcc 先のメールアドレスを設定します。

この設定を有効にするためには、自分宛てに Bcc で送信するオプションにチェックをして下さい。

※空欄の場合、(11)で設定したメールアドレスが Bcc 先に指定されます。

(21)表示言語

「システムの既定値／日本語／英語」をプルダウンメニューから選択してください。

利用端末のメニュー表示やコメント表示の言語を設定します。

※システムの設定値を選択すると、システム側で設定された言語になります。

※PC の Web メールでは、設定に関わらず「日本語」で表示されます。

フィルタ設定

メール一覧で表示する受信メールの条件設定を行います。

設定した条件は、メールボックスの INBOX に対してのみ有効になります。

※POP の場合、この機能はご利用できません。

(22)フィルタの利用

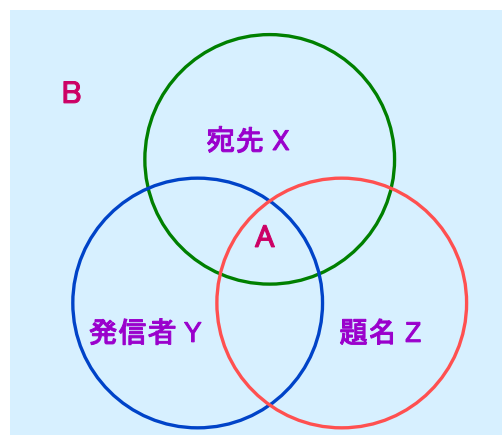
「全てのメールを読み込む」にチェックをすると、受信した全てのメールをメール一覧で表示します。

「フィルタを使って一部のメールだけを読み込む」にチェックをすると、設定した条件に合ったメールだけをメール一覧で表示します。

(23)フィルタの連結方法

「フィルタの条件を OR で連結する」にチェックをすると各条件は、「or」(または)で設定されます。

「フィルタの条件を AND で連結する」にチェックをすると各条件は、「and」(かつ)で設定されます。



《連結例》

- 条件1に「宛先に X を含む」、条件2に「発信者に Y を含む」、条件3に「題名に Z を含む」と設定した場合。
＜OR で連結する＞ 宛先 X のメール、発信者 Y のメール、題名 Z のメールがすべて表示します。
＜AND で連結する＞ A のメールを表示します。
- 条件1に「宛先に X を含まない」、条件2に「発信者に Y を含まない」、条件3に「題名に Z を含まない」と設定した場合。
＜OR で連結する＞ A のメールを除いたすべてのメールを表示します。

＜AND で連結する＞ B のメールを表示します。

(24)条件

1. 「なし／宛先／発信者／題名／宛先 & 発信者」をプルダウンメニューから選択してください。
2. 任意の文字列を入力します。

文字列を入力しても、プルダウンメニューで「なし」が選択されている場合は、条件なしとみなされます。

3. プルダウンメニューで指定した項目に、指定した文字列を「含む／含まない」を選択してください。

※条件設定をしても、(22)の「全てのメールを読み込む」をチェックしている場合には、設定は反映されません。

エイリアス設定

頻繁に表示するメールボックスを設定します。

この項目を設定すると、メールボックスの一覧画面で先頭に表示することができます。

※POP の場合、この機能はご利用できません。

(25)エイリアス名

利用端末のxGate に表示するメールボックス名を入力してください。

※対応するメールボックス名と同じでもかまいませんが、携帯端末のブラウザ画面1行で収まる名前をお勧めします。

※特殊記号の入ったメールボックス名は設定できません。

(26)対応するメールボックス名

メールクライアントで作成したサーバーのメールボックスで、利用端末から頻繁に操作を行いたいメールボックスのパスを入力してください。

フォルダ内などツリー構造になったメールボックスの場合は、階層を「/(半角スラッシュ)」で区切りフルパスで入力してください。

※使用しているメールサーバーによっては「.(半角ピリオド)」の場合もあります。

利用端末への URL 通知

xGate を利用する端末のメールアドレスに、登録完了及び携帯端末や PC のブラウザからアクセスする際の URL を通知するメールを送ることができます。

(27)通知先メールアドレス

ユーザーの利用している携帯電話端末のメールアドレスを設定します。このメールアドレスにアクセス用の URL が通知されます。

※空欄の場合、通知先へのメールアドレスが登録されていないため URL 通知メールが送信できません。

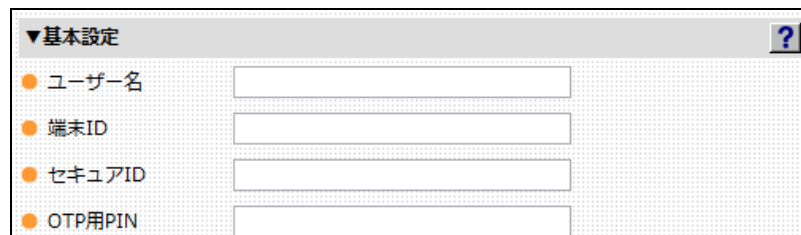
(28)通知の有無

URL を通知する／しない、を選択します。

チェックボックスにチェックすると、登録完了のお知らせと、利用端末からアクセスする際の URL を通知するメールの送信を行います。

OTP オプション利用時

OTP オプション利用時は、基本設定で以下の項目の設定を行います。



The screenshot shows a window titled "▼基本設定" (Basic Settings) with a help icon (?) in the top right corner. It contains four rows, each with an orange circular icon, a label, and a text input field:

- ユーザー名 (User Name)
- 端末ID (Terminal ID)
- セキュアID (Secure ID)
- OTP用PIN (OTP PIN)

(29)セキュア ID

この項目は、管理者以外変更することができません。

変更する場合は、管理者に依頼してください。

(30)OTP 用 PIN

<SecurID の場合>

OTP 用 PIN を半角英数で入力してください。

■入力例:1234

<SAFEWORD の場合>

設定の必要はありませんので、空欄にしてください。

着信通知オプション利用時

着信通知オプション利用時は、オプション設定で以下の項目の設定を行います。

▼オプション設定 ?

- ☒ 新しいメールから表示する
- ☐ 自分宛てにbccで送信する
- 返信先メールアドレス
- Bcc先メールアドレス
- ☐ 着信通知を行う
- 表示言語

(31)着信通知を行う

xGate の着信通知の設定を行います。

このボックスにチェックすると、(27)で設定した通知先メールアドレスに着信通知メールが定期的送信されます。このメールには、新着メールの通数が表示されます。

なお、新着メールが無い場合は、着信通知メールは送信されません。

A) メッセージ一覧

<携帯端末メッセージ一覧>

メッセージ	Code	操作	原因	対処方法
メールサーバーへのログインに失敗しました。アカウント情報をお確かめください	-	ログイン	誤ったキーコードを入力したため	正しいキーコードを入力してログインしてください。
キーコードに誤りがあります。最初からやり直してください	001	ログイン	キーコードが入力されていないため	キーコードを入力してログインしてください。
ログインできません。端末情報と端末 ID が異なります	006	ログイン	登録されている端末と異なる端末からのアクセス	登録されている端末を使用してログインしてください。
アカウントの照合に失敗しました	007	ログイン	ID を誤って入力、もしくは入力されていないため	正しい ID を入力してログインしてください。
許可されていない端末からのアクセスです	008	ログイン	アクセス拒否としている端末種別からのアクセス	利用を認められている端末種別の端末でログインしてください。
タイムアウトが発生しました。最初からやり直してください	-	全操作	タイムアウト	「OK」を押して再度ログインしてください。
接続している端末が違います	-	サインオン/ ログイン	管理画面で URL 通知メールを携帯に送信した際、誤った端末種別を設定したため	xGate 管理者は、正しい端末種別で URL 通知を行ってください。 ユーザーは、再度受信メールからサインオンを行ってください。
メールがありません。削除された可能性があります。	-	メール一覧	選択したメールが、他の端末で削除されたため	「OK」を押すと、実際に存在するメールの一覧を表示します。
送信失敗。最初からやり直してください	-	メール作成	誤ったメールアドレスに送信したため	「OK」を押して、宛先を修正して送信してください。
送信先アドレスを入力してください	-	メール作成	宛先を入力しないで送信しようとしたため	「OK」を押して、宛先を入力して送信してください。
入力文字に誤りがあります	-	メール作成	宛先に全角文字を入力したため	「OK」を押して、宛先を修正して送信してください。
新たに送信先を設定す	-	メール作成	宛先を 11 件以上設定し	宛先は 10 件まで設定できます。

メッセージ	Code	操作	原因	対処方法
することはできません			ようとしたため	
送信テキストの文字数 が多すぎます。800 文 字以内にしてください	-	メール作成	本文に 800 文字以上を 入力したため	「OK」を押すとメール作成が表 示され、入力した本文は 801 文 字目からは切り捨てとなります。 再編集する場合は、本文を選択 してください。
HTTP エラー414が発生 しました。このページは SkyWeb では表示でき ません	-	メール作成	本文に制限文字数以上 入力したため (SkyWeb によるエラーメッセージ)	「戻る」を押すと本文入力画面に 戻ります。800 文字以内で本文 を作成してください。
題名の文字数が多すぎ ます。100 文字以内にし てください	-	メール作成	題名に 101 文字以上を 入力したため	「OK」を押すとメール作成が表 示され、入力した題名は 101 文 字目からは切捨てとなります。 再編集する場合は、題名を選択 してください。
送信メール情報があり ません。最初からやり 直してください	-	メール作成	送信後、戻るボタンを使 用してメール作成画面を 編集しようとしたため	作成したメールは送信済みで す。「OK」を押すとメールの一覧 画面を表示します。
メールが大きすぎます	-	転送	サイズが 50KB 以上のメ ールを転送しようとした ため	メールのサイズが大きすぎま す。PC から転送してください。
選択したアイテムに誤 りがあります	-	削除	メールを選択していない 状態で、メールの「削除」 を行おうとしたため (WAP)	メールを選択した状態でメニュ ーを表示し、処理を行ってくださ い。
致命的なエラーが発生 しました。最初からやり 直してください	-	全操作		「電源」もしくは「PWR」を押して、 再度ログインしてください。ま た、操作内容を管理者に連絡し てください。

<OTP オプションを利用したときの携帯端末メッセージ一覧>

(ログイン時のみ)

メッセージ	操作	原因	対処方法
認証に失敗しました	ログイン	誤った OTP を入力したため	OTP を正しく入力し、ログインしてください。
メールサーバーへのログインに失敗しました。アカウント情報をお確かめ下さい。	ログイン	OTP 認証はされたが、キーコードが間違っているため	OTP に続けてキーコードを正しく入力し、ログインしてください。
入力に誤りがあります	ログイン	パスワードが入力されていないため	OTP に続けてキーコードを入力し、ログインしてください。

＜管理画面(アカウント管理)メッセージ一覧＞

メッセージ	操作	原因	対処方法
アカウントは登録されていません。	ログイン	登録されていないユーザー名でログインしようとしたため	正しいユーザー名を入力してログインしてください。
パスワードまたはキーが間違っています。	ログイン	誤ったパスワード・キーコードを入力したため	正しいパスワード・キーコードを入力してログインしてください。
タイムアウトが発生しました。最初からやり直してください	全操作	セッションタイムアウト	再度ログインしてください。
入力に誤りがあります。	アカウント内容変更	入力項目に、設定できない文字・記号が入っているため	入力項目を確認して訂正してください。
SMTP サーバー名が空白です。	アカウント内容変更	SMTP サーバー名が入力されていないため	SMTP サーバー名を入力してください。
メールサーバー名が空白です。	アカウント内容変更	メールサーバー名が入力されていないため	メールサーバー名を入力してください。
ログイン名が空白です。	アカウント内容変更	ログイン名が入力されていないため	ログイン名を入力してください。
メールアドレスが空白です。	アカウント内容変更	メールアドレスが入力されていないため	メールアドレスを入力してください。
パスワードに異なる文字が入力されています。	アカウント内容変更	パスワードとパスワード(確認)に異なる文字が入力されているため	正しいパスワードを両方に入力してください。
パスワードが空白です。	アカウント内容変更	パスワードが入力されていないため	パスワードを入力してください。
キーコードに異なる文字が入力されています。	アカウント内容変更	キーコードとキーコード(確認)に異なる文字が入力されているため	正しいキーコードを両方に入力してください。
キーコードが空白です。	アカウント内容変更	キーコードが入力されていないため	キーコードを入力してください。
通知先アドレスが設定されていません。	アカウント内容変更	通知先のメールアドレスが未入力 で URL 通知を選択したため	通知先のメールアドレスを入力してください。
操作に誤りがあります。	アカウント内容変更	アカウントを更新したあと、Web ブラウザの戻るボタンを使用して、 変更画面を処理したため	アカウント変更・削除を選択して、 変更処理を行ってください。

メッセージ	操作	原因	対処方法
利用端末への URL 通知を行うにはキーコードを入力してください	アカウント内容変更	キーコードを入力しないで利用端末への URL 通知を行ったため	パスワード・キーコードを入力して利用端末への URL 通知を行ってください。
フィルタの設定に誤りがあります。	アカウント内容変更	Ver1.20 以前の xGate のフィルタ設定で日本語を入力したため	Ver1.20 以前の xGate は日本語に対応していないため、入力しないでください。なお、Ver1.21 から日本語も設定できるようになりました。
フィルタをかける文字列を指定してください。	アカウント内容変更	フィルタ設定の条件を設定するヘッダが選択されている状態で、文字列が入力されていないため	設定する文字列を入力してください。
エイリアス名が長すぎます。全角 20 文字以内にしてください。	アカウント内容変更	エイリアス設定のエイリアス名に全角 20 文字以上入力したため	エイリアス名は全角 20 文字以内の名前を設定してください。
エイリアス設定するメールボックスを指定してください。	アカウント内容変更	エイリアス設定のエイリアス名のみ入力し、対応するメールボックス名を入力していないため	エイリアス名に対応するメールボックス名を入力してください。

B) IMAP と POP/APOP の機能比較表

機能	IMAP	POP/APOP	備考
メール一覧表示	○	○	
未読数、総数表示	○	△	POP/APOP の場合、未読数は表示されません
未読／既読表示	○	×	
題名、送信者名表示	○	○	
本文表示	○	○	POP/APOP の場合、システムで設定された行数（既定値 5000 行）を超えた場合、それ以降の行は表示されません。
添付ファイル名表示	○	△	POP/APOP の場合、システムで設定された行数（既定値 5000 行）を超えた場合、そのパートは表示されません。
添付画像表示	○	△	表示できる画像は利用端末によって異なります。 POP/APOP の場合、システムで設定された行数（既定値 5000 行）を超えた場合、そのパートは表示されません。
オフィス文書表示	○	△	POP/APOP の場合、システムで設定された行数（既定値 5000 行）を超えた場合、そのパートは表示されません。
新規メール作成	○	○	
メールボックスの選択	○	×	
メール詳細	○	○	
返信	○	○	
全員に返信	○	○	
転送	○	○	
コピー	○	×	
移動	○	×	
削除	○	○	
未読に戻す	○	×	
メールの検索	○	×	
アドレス帳	○	○	
フィルタリング	○	×	
Outbox への保存	○	×	

○：サポート、×：未サポート、△：一部サポート（もしくは一部未サポート）

C) 用語の説明

A

Air-H[®] PHONE

WILLCOM の PHS によるインターネットサービス。

E

EZweb (WAP)

KDDI の携帯電話によるインターネットサービス。

I

i モード (i-mode)

NTT DoCoMo の携帯電話によるインターネットサービス。

L

LDAP オプション (LDAP モジュール)

xGate のオプション機能。

LDAP を利用してアカウントの一元管理が可能となります。また、LDAP に格納されている宛先を検索してメール作成に利用することもできます。

O

Office 文書表示オプション (Office 文書表示モジュール)

xGate のオプション機能。

受信メールに添付された DOC (Word)・XLS (Excel)・PPT (PowerPoint)・PDF ファイルのテキスト部分を表示することができるようになります。

OTP オプション (OTP モジュール)

xGate のオプション機能。

OTP (ワンタイムパスワード) を使用したログインができるようになります。

U

URL 通知

「新規アカウント登録」と「アカウント内容変更」で URL を通知するメールを送信します。

利用端末にログイン画面の URL を通知するときは「利用端末への URL 通知」を、ユーザーの PC のメールアドレスにアカウント管理ツールの URL を通知するときは「アカウント管理ツールの URL 通知」で設定します。

Y

Yahoo!ケータイ

ソフトバンクモバイル の携帯電話によるインターネットサービス

あ

アカウント管理ツール (管理画面 / ユーザー情報)

PC の Web ブラウザを利用してアカウントの管理を行うツールです。

アカウント内容変更

アカウント管理ツールのメニュー。

アカウントの内容を変更します。

アカウント削除

アカウント管理ツールのメニュー。

アカウントを削除します。

一般ユーザー (ユーザー)

xGate の使用者。

自分のアカウント内容変更のみ行うことができます。

か

仮キーコード

管理者が新規アカウント登録のときにキーコードを仮で設定すること。
ユーザーが独自のキーコードに変更する。

仮パスワード

管理者が新規アカウント登録のときにパスワードを仮で設定すること。
ユーザーがメールサーバーで使用している正式なパスワードに変更する。

簡単ログイン形式

利用端末のログイン画面の形式。
端末 ID が xGate に登録されている場合には、キーコードのみを入力してログインできます。端末 ID が登録されていない場合や携帯端末を変更して端末 ID が変更になった場合には、ユーザー名とキーコードでのログインを行うことができます。ログイン後に、その時に利用していた携帯端末の端末 ID をろう得することができます。

管理者

xGate の管理者。
全ての登録権限を持った管理者。

キーコード

xGate 固有のパスワードです。
メールのパスワードは英数や大文字小文字が混在し、携帯端末のキーでは入力しづらい場合が多いため、
xGate では携帯端末からアクセスする際の独自のパスワードとして、キーコードを設定していただきます。

グループオプション(マルチグループモジュール)

xGate のオプション機能。
グループ構成のアカウントを作成できるようになります。

グループ管理者

グループオプション利用時の、各グループにおける管理者。
アカウント登録・削除・内容変更を行うことができます。

グループ内容更新

グループオプション利用時の、アカウント管理ツールのメニュー。
グループの内容を変更します。

グループ削除

グループオプション利用時の、アカウント管理ツールのメニュー。
グループを削除します。

さ

サインオン形式

利用端末のログイン画面の形式。
端末 ID が個別に生成された URL 内に記述されているので、キーコードのみを入力してのログインになります。

サブスクライバ ID

WAP(EZweb)を認証するための固有の ID です。
サブスクライバ ID の調べ方は、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

システム管理者

グループオプション利用時の、全ての登録権限を持った管理者。

新規アカウント登録

アカウント管理ツールのメニュー。
アカウントを新規に登録します。

新規グループ登録

グループオプション利用時の、アカウント管理ツールのメニュー。
グループを新規に登録します。

た

端末 ID

ユーザーを認証する為の ID です。
V3 より、ユーザー ID とサブスクライバ ID とを含めて、「端末 ID」と名称を変更しました。

動作環境設定(環境設定)

PC の Web ブラウザを利用して動作環境の設定を行うツールです。

は

ホームページ形式

利用端末のログイン画面の形式。
固定の URL のため、端末 ID とキーコードを入力してのログインになります。

ま

メール一覧

受信メールの題名と発信者名、送信日時の一覧表示画面。

メール一覧メニュー

メール一覧から表示するメニュー。

メール本文

受信メールの本文表示画面。

メール本文メニュー

メール本文から表示するメニュー。

や

ユーザー名

ユーザーを認証するための識別名です。
V3 より、アカウント登録時の項目の「携帯電話番号」から名称を変更しました。

ユーザーID

ユーザーを認証するための ID です。(V2 以前の xGate 名称)
V3 より、サブスクリバ ID と含めて、「端末 ID」と名称を変更しました。

ら

ライセンスコード

xGate の使用可能アカウント数などライセンスを管理するコードです。
購入時にお渡しする「ライセンス証」をご参照ください。

ライセンス情報表示

アカウント管理ツールのメニュー。
ライセンスコード、登録済みアカウント数、ライセンスアカウント数を表示します。
